

## 第8期ぎふ政治塾 第2回講座レポート

塾生番号 24番 平野祐也

日時：平成30年10月13日（土）

場所：グランヴェール岐山

### 第1部：藤原勉本巣市長の講座を聞いて

県庁職員をとして行政マンの経験をされた上で、市長という政治の分野に進まれたということで、両方の視点から見た現状が非常に良く理解出来た。

県庁時代は内部管理が中心で県民と接触する機会が限定的であったものが、市長となってからは毎日が現場で市民と直接触れ合うことが出来るという違いや、日本国民、岐阜県民の前に基礎自治体として市町村がベースとして有るという話は説得力があった。

地方分権改革前後で市町村の役割も変わって、市長としての仕事は如何に「稼ぐ力」を大きくするかといった話は、地方自治体に求められる政治や行政の役割が昔とは変わってきたという意味で、今後地方都市間で差が生じやすくなっていると感じた。

首長と地方議会との関係や、首長の立場と言った話は現職で内部にいないと分からない話であり、とても参考になった。

以上